

micro -1

microtap の知恵袋

【相談】



切削油剤(オイル)の製品開発を担当しています。
 開発を行うときは、何種類もの油剤を幾度も加工試験しながら、
 油剤性能の比較評価を進めて行かなければなりません。
 現在使用している機器は、分析評価性能は非常に良いのですが、
 使用方法がやや複雑であり、加工試験する前準備も大変です。
 また、データ処理にやや時間が必要です。
 もう少し「簡単」に「短時間」で、油剤の「性能評価」を
 行える機器はないでしょうか？

【回答】

microtap社の「TTT-system」を提案します。
「TTT-system」は、タッピングトルクと加工前後の温度変化を
リアルタイムで測定し、即時グラフ表示して、比較評価まで
進めることができる機能を持ったタッピングマシンです。
最近では、各国の油剤メーカーが、油剤の性能評価機
として、「TTT-system」を採用しているんですよ。



【解説】

TTT-system (Tapping-Torque-Test-System) とは

- 1、TTT-systemは、タッピングトルクをリアルタイムで測定し、パソコンに連動させて即時グラフ化することができるシステムです。
- 2、集められたデータを統計 (Statistic) と評価 (Evaluation) 画面で分析し表示します。
- 3、赤外線温度センサー:TSE を装着すれば、加工前後の温度差をデータとして取り込み、油剤性能情報として知ることができます。
- 4、タッピング条件を安定化する、X-Yテーブルと自動主軸送り装置:ZAPシステムが、標準装備されています。



温度センサー

